

令和7年度第2回野田警察署協議会

1 開催日

令和7年10月1日（水曜日）

2 開催場所

野田警察署

3 出席者

・ 協議会委員 9人 ・ 警察署 11人

4 業務報告

（1）生活安全課「野田市内における犯罪情勢について」

（2）交通課「交通課の活動状況について」

「速度取締り指針、交通人身事故実態」

5 警察署からの諮問事項

【諮問】違法駐車取締り活動方針について

【答申】なし

6 委員からの要望・意見等

（1）【質問】電話デ詐欺被害が、若年層まで広がっていると聞きましたが、どのような被害なのでしょう。

【回答】若年層に被害が広がっている詐欺で1番多い形態は、犯罪加担容疑名目という詐欺で、これは固定電話だけでなくスマートフォンにも架かって来まして、「〇〇警察署〇〇課〇〇です。あなたに犯罪の容疑がかかっています。」などと言い、LINEのビデオ通話に誘導され、偽の警察手帳や逮捕状を見せられ信用させられたうえで、誰にも相談できない環境をつくって、捜査名目などで金銭を要求し、指定した口座に振り込ませるという手口で、県内でも20代、30代の方の被害が出てきている状況です。

（2）【質問】2026年度から、自転車の違反に対し青切符処理されるとのことですが、どのような違反が取締りを受けるのですか。

【回答】青切符処理が適用になってもすぐに違反として処理するわけではありません。事故に直結しやすい、赤信号無視ですとか遮断された踏切に入ってしまうとか、ながらスマホ運転などは即時青切符処理が可能です。しかし、イヤホンをして音楽を聴きながらの運転や無灯火、一時停止無視等は、まず、警察官が現認した段階で一度警告をし、指導に従わずに連続して同じ違反を繰り返した場合に青切符処理を適用します。また、取締りの対象は16歳以上となりますので、今後学校などで指導をする予定です。

(3) 【質問】 国際電話の着信をブロックする設定の対象は固定電話だけでしょうか。携帯電話で国際電話の着信をブロックする方法はありますか。

【回答】 国際電話の着信をブロックする設定ができるのは固定電話だけです。スマートフォン等の携帯電話では設定できません。

(4) 【質問】 自転車を運転しているときに、歩行者が横断歩道を渡ろうとしていたら一時停止するべきですか

【回答】 自転車は軽車両という分類になりまして、車と同じ車両と見なされますので、車の運転と同じように交通ルールを守ってください。また、自転車横断帯を自転車が通っているときは、自動車は一時停止しなければ違反となります。

(5) 【質問】 自動車盗が多く発生しているとのことですが、テレビで紹介されていたのですが、自動車を盗むための専用の機械があるとのこと、その機械を使って盗まれたという手口は発生していますか。

【回答】 専用の機械を使った手口も野田市内で発生しています。

(6) 【質問】 空き家に対する侵入窃盗が多発しているとのことですが、これは空き家とわからずに侵入しているのですか。

【回答】 おそらく空き家であることを知ったうえで侵入していると思われます。まだ人が住まなくなってから日が浅い空き家も多く、現金が保管されていることは多くないにしても、まだタンスの中などに財物となり得る物があることが多く、それらを狙って侵入していると思われます。

(7) 【質問】 ある車の修理工場で、車を敷地内に置ききれないため、三角形の反射板を出して道路上に止めているのですが、これは違反となりますか。

【回答】 道路を駐車場代わりにすることは違反となります。その会社に対し指導をします。

(8) 【質問】 自転車の関係する交通事故は市内でどれほど発生していますか。

【回答】 小学生ですと、1月から8月までで、歩行中で2件、自転車乗車中で2件の事故が発生しています。中学生では歩行中の事故はなく、自転車乗車中は6件発生しています。高校生ですと歩行中は2件、自転車乗車中は5件の事故が発生しています。ですが、9月と比較しますと、9月中だけで小学生の歩行中の事故が2件、高校生の歩行中の事故が2件、高校生の自転車乗車中の事故が3件発生と、非常に多く発生しています。夏休み明けということも関係しているのかもしれませんが、注意をしてもらえればと思います。

(9) 【質問】 迷惑電話対策機器というものはどこで販売しておりますか

【回答】 ホームセンターなどで販売しています。また、警察にも残りわずかですが在庫がありますので、お申し付けくだされば設置しに伺います。

(10) 【質問】 野田市で、特殊詐欺対策アダプタ設置補助金という制度があるとのことですが、どのような制度ですか。

【回答】 市内に居住する65歳以上の方等が対象で、AIを利用した特殊詐欺対策アダプタをご家庭の固定電話に設置するための費用を市が負担するものです。

(11) 【質問】 市での防犯グッズ補助金制度はどれくらい申請がありますか

【回答】 7月から増え始め、現在は毎月100件を超える申請があるそうです。防犯機能付きのインターホンに変える方の申請が増えています。

7 答申等に対する措置結果

自転車の正しい乗り方について知らない方が多いように思われ、一般市民には浸透していないのではないかと。(令和7年度第1回)

各交番で発行する「交番だより」に、千葉サイクルルール及び千葉県で作成している安全教育動画のQRコードを掲載させていただき、自転車の交通規則の周知を図れるようにしました。引き続き、どのように広報すれば効果的か検討しながら、自転車の交通規則の周知を図りたいと思います。

8 その他

試行運用の実施

【諮問】 外国人に対する警察広報を効果的に推進するための手段・方法等について

【答申】 市役所が外国人の入居者に配付しているパンフレットを準備しており、裏面に追記できるので、警察署での各種手続きや各種規則等が掲載された警察署のホームページへリンクするQRコードを載せるのはいかがか。

【答申】 市役所で外国人に対するワンストップ窓口を開設する予定があるので、そこで警察に関する情報も提供できるようにするのはいかがか。

【答申】 現在は様々な国の方が野田市に訪れているが各種手続きに関しての外国語での説明は4カ国語に対応している。外国人の方は自分のスマートフォンのアプリで翻訳できてしまうので、多言語対応の必要性の程度は低いと考える。

【答申】 商工会議所を通して、外国人経営者に対して警察に関する各種パンフレットを配布する等広報を実施するのはいかがか。

【答申】 市役所のホームページと警察署のホームページに相互リンクを張り、外国人が簡単に様々な説明等にアクセスできるようにしてはいかがか。

【答申】 野田市内の小学校への入学前健康診断は親子同伴で実施するため、その機会を捉え、外国人の家族へ防犯や警察に関することの各種説明会の案内や交通安全パンフレットの配布等をするのはいかがか。